

協会ニュース

平成 25 年 9 月 4 日

中国地区品質経営協会

広島市西区横川3丁目5番9号 世良ビル404号

TEL (082) 532-6844 FAX (082) 532-6845

e-mail qmac@a1.mbn.or.jp

http://qmac.jp/

平成25年度 第1回シンポジウム「市場創造と技術革新」

【農業分野におけるICT活用最前線】

- ◆開催日時 平成 25 年 9 月 4 日(水) 13:30~17:00
- ◆場 所 広島商工会議所 1 階 101 会議室 (広島市中区)
- ◆参加者 20 社・8 団体 122 名

近年、大量データを最新のICTを駆使し、収集・蓄積・分析することにより新たな価値を導き出し、それを活用する取り組みが様々な分野で始まってきております。これまでICTとは疎遠に思われてきた農業分野においても効率的経営を目指した様々な取り組みがなされております。今回、これらの理解を目的としたシンポジウムが、平成 25 年 9 月 4 日、広島商工会議所において 20 社・8 団体 122 名の参加者のもと盛大に開催されました。

最初に「農業分野を中心としたソーシャルクラウドへの取り組み」と題して、富士通 SVP 若林 毅 氏に講演いただきました。『ICT投資のトレンド』『食・農分野への取り組み』『企業的農業経営への取り組み』『農と食の融合への取り組み』『施設園芸・先進モデルへの取り組み』『畜産の収益力強化への取り組み』『地域 6 次産業化に向けて』など、ICTを活用した新たな社会づくりへの様々な取り組みが紹介されました。

次に、「スマートガーデナー(農業ICTサービス)の開発と応用事例」と題し、オネスト フェロー 曾根 廣尚 氏に講演いただきました。『農水省プロジェクトの紹介』『オランダの農業について』『スマートガーデナークラウドの紹介』など、具体的事例紹介や農業先進国オランダとの比較を通じて今後の展望が紹介されました。

お二人の講演後、広島工業大学 情報学部 教授 長坂康史先生をコーディネーターとして迎え、パネルディスカッションが行われました。会場から寄せられた例年に比べて多くの質問に、各パネリストが回答することで、講演内容の深掘りが行われ、参加者の理解もより深まりました。

アンケート結果では、『最先端の話題の連続で驚いた』『参考になった・参考にしたい』『感銘を受けた』『理解が深まった』などの感想が寄せられ、非常に有意義なシンポジウムとなりました。



広島工業大学 長坂教授



富士通 若林 毅氏



オネスト 曾根 廣尚氏



パネル討論の様子



会場の様子